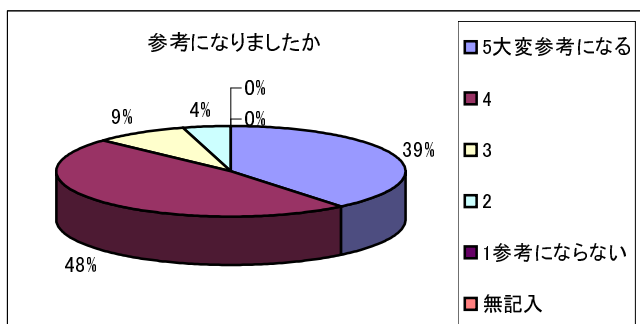


平成23年度第2回放課後子ども教室コーディネーター等研修会アンケート結果

項目	内容
1 日時	平成24年2月28日(火) 13時から16時30分まで
2 会場	県庁本館6階講堂
3 参加者	
①参加人数	28名(コーディネーター 14名, 市町関係者10名, その他4名) アンケート回収: 23名 回収率: 82%
②年齢	○20代…2名 ○30代…4名 ○40代…5名 ○50代…3名 ○60代…9名
4 研修内容	○事例発表 発表者: 大学生ボランティアチーム「ワクワク学び隊」代表 講評: 広島大学大学院教育学研究課准教授 曾余田浩史 ○ポスターセッション～展示ブースによる各チームの発表～ 発表者: 大学生ボランティアチーム「ワクワク学び隊」参加チーム ○座談会 登壇者: 大学生ボランティアチーム「ワクワク学び隊」チーム代表 コメンテーター: 広島大学大学院教育学研究課准教授 曾余田浩史 ○まとめ 講師: 広島大学大学院教育学研究課准教授 曾余田浩史

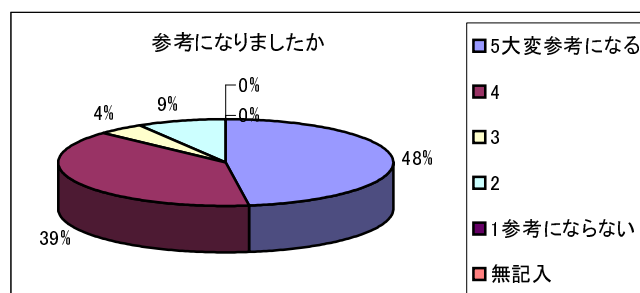
事例発表について

5大変参考になる	9
4	11
3	2
2	1
1参考にならない	0
無記入	0



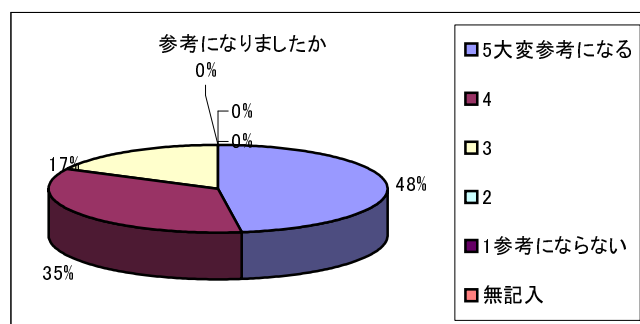
ポスターセッションについて

5大変参考になる	11
4	9
3	1
2	2
1参考にならない	0
無記入	0



座談会について

5大変参考になる	11
4	8
3	4
2	0
1参考にならない	0
無記入	0



■主な感想

<p>○どのサークル(チーム)も熱心に取り組まれていることがよく分かり、放課後子ども教室に紹介できればと思います。</p>
<p>○学生さんたちが真剣に取り組んでいることがよく分かりました。放課後子ども教室の価値の再発見ができました。わくわく学び隊にぜひ来て欲しいと思いました。</p>
<p>○他市町の状況が理解できた。遊びのネタ探しが出来、今後の参考となった。</p>
<p>○「ワクワク学び隊」の皆さんには、今まで何回か放課後子ども教室に来ていただいたことがあるんですが、やっぱり子どもたちも大学生のお姉さんやお兄さんたちが来てくれたらとても喜びます。ポスターセッションでいろいろとまわって、手品や実験など、子どもたちが喜びそうなのがいっぱいあったので、また、ぜひ来ていただきたいです。</p>
<p>○大学生と子ども教室の関わり方がこれから大きく発展しそうな気がする。市町と大学のつながりを深める上で大切な取り組みである。</p>
<p>○今回の取り組みは大変参考になった。</p>
<p>○大学生と子ども教室の関わり方がこれから大きく発展しそうな気がする。市町と大学のつながりを深める上で大切な取り組みである。</p>
<p>○大学生のパワーをもらうことができました。</p>
<p>○学び隊の実態が、生の姿で知れて参考になりました。今後も是非、お願いしたいと思います。</p>
<p>○こういうスタイルの研修会は、初めてでしたが、とても有意義でした。ポスターセッション、各チームの方々と話が出来てお呼びする参考になりました。</p>
<p>○大学生の力を感じました。</p>
<p>○今年度は、残念ながら「ワクワク学び隊」を活用することができませんでした。本日、学生たちが真摯に明るく活動している姿を見て、24年度からは是非、本市の子ども教室で活動していただきたいとの思いが強くなりました。</p>
<p>○大学生なので、少し幼いなあと思うところはあるが、やる気は大切にしたいと思います。各グループを見ると目的が明確になっている所は活動もよく考えられていたように思う。大学生自身の勉強のための要素が強いかなと思った。放課後子ども教室の中で、「しかる」というのは難しいテーマだったので、座談会の中で少し参考になる部分が多かった。学校でもない家庭でもない。そのところが一番の悩みであり、特殊な部分であると思った。</p>
<p>○曾余田先生からも話がありましたが、関係者が持ち帰ることのできるチラシを是非作ってほしいです。</p>
<p>○・三原市に来て欲しいけれど、日程が合いません。県立広島大学もやっているのですが、土日が活動日です。私の属している小学校(三原小、深小)は水曜日の14:30~です。 ・尾道大学は、水曜日にも空いた人が来てくれるそうです。(糸小に行っている。) ・休業中に来てもらっている所もあったが、うらやましいです。私の学校では不可能です。</p>
<p>○学生、コーディネーターは、何をすれば一日が充実し子どもたちが喜ぶかが大きな課題です。できれば、活動して子どもたちがのったことを発表してほしい。</p>
<p>○今後どのように「ワクワク学び隊」を活用していくかビジョンが見えなかった。学生たちにどこまで望むかが難しい。</p>
<p>○実際に放課後子ども教室を行っているのが平日の午後なのでその点が課題だと思いました。</p>